



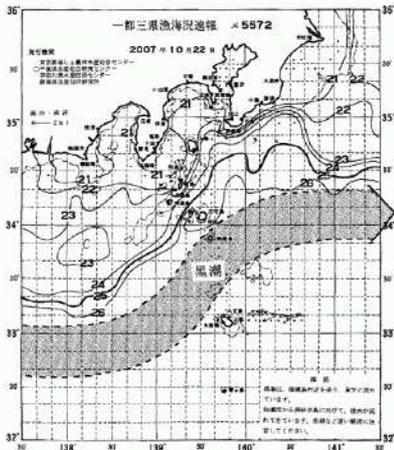
KANAGAWA

新しい海の天気図

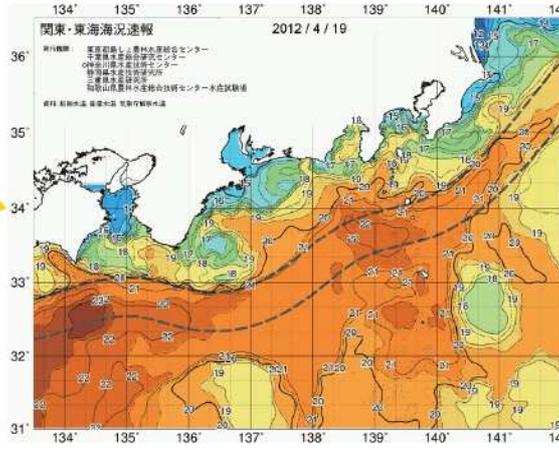
関東・東海海況速報

神奈川県水産技術センターでは、2008年(平成20年)4月から、これまでの「一都三県漁海況速報」にかわる新しい海の天気図「関東・東海海況速報」の発行を開始しました。

「関東・東海海況速報」と「一都三県漁海況速報」について



一都三県漁海況速報
1985年4月～2008年3月
神奈川県・東京都・千葉県・静岡県
の1都3県が共同して作成して
いた



関東・東海海況速報
2008年4月～
神奈川県・東京都・千葉県・静岡県
の1都3県に三重県・和歌山県が
加わり、1都5県が当番制で
毎日作成しています

「関東・東海海況速報」と「一都三県漁海況速報」のちがい

- ◎海域の拡大
特に黒潮上流域である西方へ拡大しました
- ◎精度向上
等温線・黒潮流路の位置精度を向上しました
等温線間隔を1℃ → 0.5℃と細かくしました
- ◎カラー化
水温分布などがよりわかりやすくなりました！

海況図は、インターネットで閲覧できるほか、携帯電話からも閲覧できます

ホームページアドレス
<http://www.agri-kanagawa.jp/suisoken/>
携帯電話用アドレス
<http://www.agri-kanagawa.jp/suisoken/k/kasp>

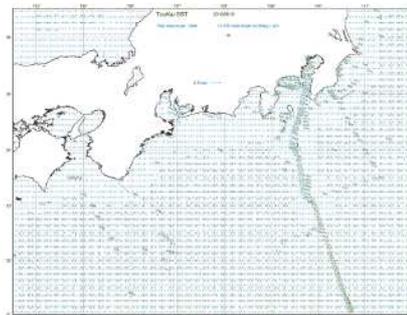
QRコードはこちら →



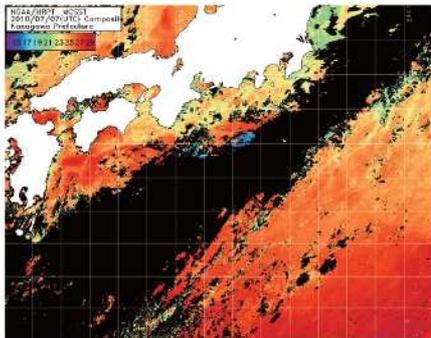
海況図の精度を支える技術 ～同化技術～

関東・東海海況速報は主に船舶が観測した表面水温や定地水温、NOAA衛星のデータを用いて作成されます。

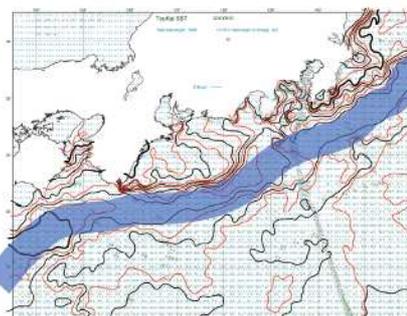
これらには『荒天時には観測できない』・『雲の下は観測できない』などの短所があるため、1都5県と東京海洋大学などとのプロジェクト研究により短所を補完する技術(同化技術)を開発しました。



同化技術により作成したメッシュ図
1/10°メッシュ(格子)で水温が表示されています。メッシュ図には船舶水温や定地水温、観測船などによる流れの観測結果も表示されています。



NOAA衛星画像
黒い部分が雲域です。雲があると観測できません



メッシュ図に下書きをしたところ
黒線が1℃、赤線が0.5℃の等水温線を、青色の帯が黒潮の推定流路を表します。下書きを清書ソフトウェアで処理して上のような海況図が完成します。